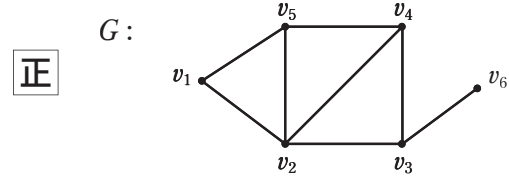
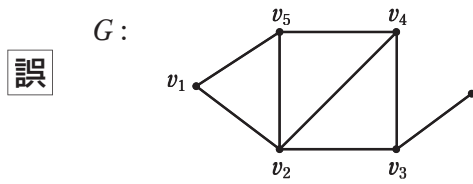
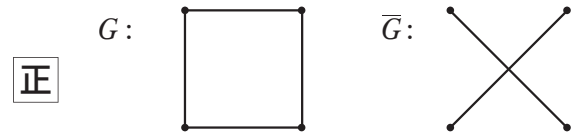
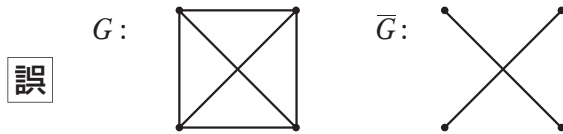


グラフ理論序説 正誤表

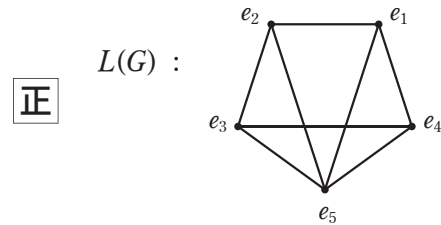
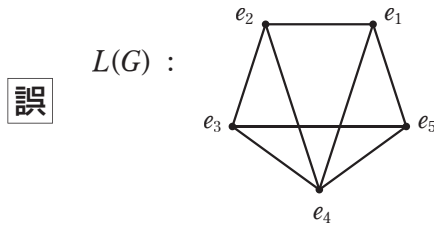
p.16 図1.13



p.17 図1.14



p.18 図1.16



p.30 上から11行目

誤 第1章を作成にあたり，次の4つ

正 第1章を作成にあたり，次の3つ

p.32 上から12行目

誤 $q \geq 2$ とすると，

正 $p \geq 2$ とする．

p.37 上から3行目

誤 である．直径は最大離心数であるから，図2.7においては， $e(v) = 2$ ，図2.8にお

正 である．直径は最大離心数である．図2.7においては， $e(v) = 1$ ，図2.8にお

p.37 上から4行目

誤 いては， $e(v) = 3$ となる．

正 いては， $e(v_1) = 3$ となる．

p.37 図2.9の説明

誤 図2.9: 離心数が $e(v) = 3$ のときの木

正 図2.9: 中心点が2つある木

p.43 上から13行目

誤 $n - (s_1, s_2, \dots, s_{p-2})$

正 $N - (s_1, s_2, \dots, s_{p-2})$

p.70

誤 系 4.3

正 定理 4.3

p.73 最後の行

誤 $3-6 = 3 \times 5-6 = 9$

正 $3p-6 = 3 \times 5-6 = 9$

p.74 下から12行目

誤 つのグラフを一定の規則の

正 つのグラフを一定の規則に

p.79 上から 2 行目

誤 $(m, n) = (3, 4)(5, 3)(3, 5)$

正 $(m, n) = (3, 4)(4, 3)$

p.84 上から 3 行目の最後

誤 $f(X, \bar{X})$

正 $f(\bar{X}, X)$

p.84 下から11行目

誤 $\text{val } f = f^+(v) - f^-(v)$

正 $\text{val } f = f^+(x) - f^-(x)$

p.86 上から 5 行目

誤 $= f^+(X) - f^-(\bar{X})$

正 $= f^+(X) - f^-(X)$

p.92 5.6 演習問題の 5.3 の (2)

誤 $e \in (X, \bar{X})$

正 $e \in (\bar{X}, X)$

p.98 下から14行目 (場合 2 のところ)

誤 $|N_G(S)| = |S|$

正 $|N_G(S)| = |S|$

p.106 下から11行目

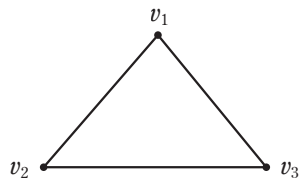
誤 $\alpha'(G) = |X| - \{|T| - |N_G(T)|\}$

正 $\alpha'(G) = |X| - (|T| - |N_G(T)|)$

p.108 図6.11の2-因子の例の図

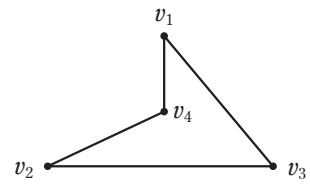
2-因子の例

誤



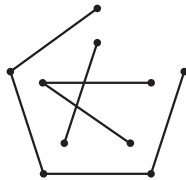
正

2-因子の例

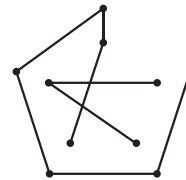


p.116 図6.21の真中のグラフ

誤



正



p.118 6.4 演習問題の6.8

誤

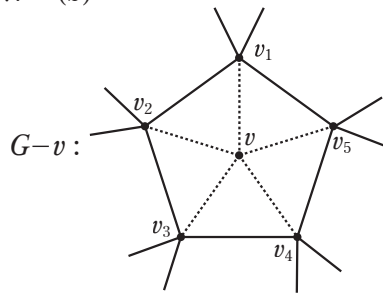
独立数 (independentdence number)

正

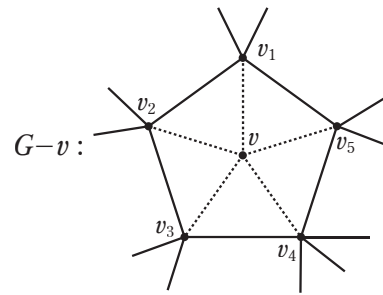
独立数 (independence number)

p.127 図7.7 (b)

誤



正



p.134 上から3行目

誤

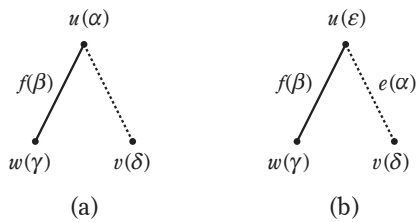
$vx_j - 1$

正

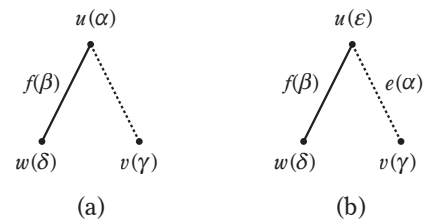
vx_{j-1}

p.139 図7.20

誤



正



p.147 7.5 演習問題の7.10

誤

$\chi_2(C_p)$

正

$\chi_2(C_p)$

p.151 上から14行目

誤

(証明) (1), (2) は定理 7.1

正

(証明) (1), (2) は定理 8.1

p.155 上から10行目 (系8.6の最後の行)

誤 である.

正 集合である.

p.174 例8.8

誤 $h(K_p) = \frac{[p]}{2}$

正 $h(K_p) = \left\lfloor \frac{p}{2} \right\rfloor$

誤 $\min_X (|X|(p-|X|)/|X|)$

正 $\min_X (|X|(p-|X|)/|X|)$

p.176 補題8.27

誤 $\alpha_n =$

正 $\alpha_k =$

p.182 行列の1行目

誤 $A_{11} \ A_{12} \ \cdots \ A_{p1}$

正 $A_{11} \ A_{21} \ \cdots \ A_{p1}$

p.186 1行目

誤 $\lambda_1(G), \lambda_p(G)$

正 $\lambda_1(G), \lambda_\Delta(G)$

p.186 3行目

誤 $\lambda_1(G) \leq \lambda_1(H) \leq \lambda_p(H) \leq \lambda_p(G)$

正 $\lambda_1(G) \leq \lambda_1(H) \leq \lambda_\Delta(H) \leq \lambda_\Delta(G)$

p.187 8.12の中の文章の4行目

誤 (v_i, v_{2p})

正 (v_1, v_{2p})

p.188 参考文献の[4]

誤 熊原 敬作

正 熊原 啓作

p.195 上から6行目

誤 $A_h (h = 1, 2, \dots, d)$

正 $A_h (h = 0, 1, \dots, d)$

p.198 下から2行目

誤 $\alpha = \sum_{i=0}^d p_i A_i$

正 $\alpha = \sum_{i=0}^d p_i A^i$

p.204 下から11行目

誤 $= k_0 + k_1 u_{i1} + \dots + k_d u_{id}$

正 $= \begin{pmatrix} k_0 \\ k_1 u_{i1} \\ \dots \\ k_d u_{id} \end{pmatrix}$

p.216 最後の行

誤 置換 τ によってそれぞれ $a_{i1}, a_{i2}, \dots, a_{in}$ にうつり, 置換 π に

正 置換 π によってそれぞれ $a_{i1}, a_{i2}, \dots, a_{in}$ にうつり, 置換 τ に

p.218 上から11行目

誤 $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 1 \end{pmatrix} = (12)(13) = (12)(13)(12)(12)$

正 $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 1 \end{pmatrix} = (13)(12) = (13)(12)(13)(13)$

p.221

誤 $\tau_4^* = \begin{pmatrix} g_1 & g_2 & g_3 & g_4 & g_5 & g_6 & g_7 & g_8 \\ g_1 & g_4 & g_3 & g_2 & g_6 & g_7 & g_5 & g_8 \end{pmatrix}$

正 $\tau_4^* = \begin{pmatrix} g_1 & g_2 & g_3 & g_4 & g_5 & g_6 & g_7 & g_8 \\ g_1 & g_4 & g_3 & g_2 & g_7 & g_6 & g_5 & g_8 \end{pmatrix}$

p.224 下から5行目

誤 $\sum_{h \in R^D} |C(h, h)| = \sum_{[f]} \sum_{g \in [f]} |C(g, g)| = N |\Gamma|$

正 $\sum_{h \in R^D} |C(h, h)| = \sum_{[f]} \sum_{g \in [f]} |C(g, g)| = N |\Gamma| \dots (3)$

p.236 上から11行目

誤 例 10.7 表 10.1

正 例 10.7 図 10.2

p.246

誤 ポーリアの定理, 228
Hall の結婚定理, 96

正 ポーリアの定理, 230
Hall の結婚定理, 97